

8月 総勢 40 人の生徒が代表して各大会に挑む  
15日 全国大会出場選手の激励会



▲全国大会に出場した菟野中学校各部の代表者と町長、教育長

全国中学校体育大会 2022 に出場する選手の激励会を役場本庁で開催しました。全国大会には菟野中学校のテニス部男子、ハンドボール部男子・女子、柔道部男子個人がそれぞれ各地の大会に出場しました。激励会では、出場選手を代表して各部の主将と副主将が出席し、テニス部主将の松田健太郎さん（3年）が、「チーム丸となって1回戦突破を目指したい」、ハンドボール部男子主将の中川凌仙さん（3年）が「支えてくれた皆さんに感謝し、悔いのないように精一杯頑張りたい」、ハンドボール部女子主将の森田真帆さん（3年）が「保護者の皆さんや先生らに恩返しができるよう頑張りたい」、柔道部主将の萩 楓真さん（3年）が「三重県代表として恥じることがない戦いをしたい」と大会への決意を語りました。

全国大会出場選手

菟野中学校

【テニス部男子】

伊藤劉星 松田健太郎 田島七星 吉川敦喜  
池本大倭 高橋勇真 山口順也 入江志音  
池本雄哉 八鳥寿利安

【ハンドボール部男子】

中川凌仙 安藤颯詩郎 青山 准 水谷日海  
森 拓海 石川颯祐 伊藤遼也 内山瑠巴  
山口勝輝 小方凱翔 出口 宙 川島我道  
位田大地 長谷川雄飛 伊藤隼人

【ハンドボール部女子】

森田真帆 山喜多美咲 福田ミコ 一原知都世  
金津佑実 山口凜奈 梅枝佑菜 酒井琴菜  
内田夏羽 伊藤桃花 西 愛優美 谷 杏莉  
花城光理 近藤瑠奈

【柔道男子個人】

萩 楓真

敬称略

8月 大学の知識と町の資源を連携  
10日 四日市大学と協定締結



▲協定書へ署名した右崎恭典学長（写真右）と町長

四日市大学と菟野町との包括連携に関する協定締結式が役場本庁で行われました。この協定は、四日市大学と菟野町が包括的に連携と協力を図り、地域を担う人材の育成と地域社会の発展を目的として締結したものです。町では今回の協定締結を契機に、10月から四日市大学の教授を迎えて「社会教育カレッジ」と題した以下の講演会を開催する予定です。

- 第1回 「まちの羅針盤＝総合計画」
- 第2回 「新型コロナウイルス感染症とまちづくり」
- 第3回 「多様性を認め合う社会とLGBT」

※講演会の日時等はお知らせ版等で改めてお伝えします。

8月 海星中学校軟式野球部が東海地区で3位に  
15日 野球で全国大会出場



▲全国大会での活躍を著した森田さん（写真左）と町長

第44回全国中学校軟式野球大会に出場する森田大喜さん（海星中3年、大羽根園）が町長を訪問しました。町長から抱負を問われると、森田さんは「一打席に集中し、チャンスで1本出せるようにプレーしたい」と答え、町長は「まずは一勝、そしてその先へ進んでもらいたい」と激励しました。

7月 夏の夜にフラメンコの熱演  
30日 サマーフラメンコを開催



▲さまざまな舞台上で活躍するトップダンサーと歌い手の皆さん

サマーフラメンコを町民センターホールで開催しました。夏のスペイン日帰り旅行と題して行った今回の公演では、キッズダンサーも参加してのファミリー公演となった第1部、日本や世界で活躍するダンサーの皆さんが集結し、圧巻の競演が繰り広げられました。熱気に包まれた会場では、激しいリズムと華麗なステップに観客は魅了されていました。

圧巻のステップで観客を魅了した世界的ダンサーの永田 健さん▶



8月 東海ブロックを代表して熊本県へ  
5日 菟野朝上リトルシニアが訪問



▲役場本庁を訪れた菟野朝上リトルシニアの皆さんと町長

西日本選手権野球大会に東海ブロック代表として出場する菟野朝上リトルシニアが町長を訪問しました。町長から目標について問われると、主将の前川大和さん（菟野中3年）は「1つ勝つことも大変だと思いますが、ベスト4を目指したい」と答え、町長は「ぜひ2回勝ってベスト4を目指してください。健闘を祈ります」と激励しました。

7月 夏ならではの各種マリンスポーツを体験  
中 マリンスポーツ体験会を開催



▲カヌーやSUPに乗って軽快に水の上を進む参加者たち

カヌーやOP（オプティミスト）ヨット、SUP（スタンドアップパドルボード）などが体験できるマリンスポーツ体験会、カヌー教室、SUP 教室を B&G 海洋センター艇庫で開催しました。参加した子どもや保護者の皆さんは、それぞれ思い思いのマリンスポーツを選び、操船技術を学びながら夏ならではのアクティビティを楽しんでいました。

7月 8月3日から2日間の日程で広島を訪問  
27日 広島訪問壮行会を開催



▲壮行会での記念撮影

平和の尊さを学ぶために広島を訪問する菟野中学校と八風中学校の生徒10人の壮行会を役場本庁で開催しました。訪問団を代表して清水椋花さん（菟野中3年）は「広島で見たこと、聞いたことを伝えて平和について皆さんと考えていきたい」と決意を述べました。また、8月7日から16日までの間、図書館1階ギャラリーで平和祈念展として原子爆弾の悲惨さなどを紹介したパネルなどを展示しました。

